

記載例

農地法第3条の規定による許可申請書

2017年〇月〇日

福山市農業委員会会長 様

譲受人等 住所 福山市■■町●丁目▲番地
名前 ●●●● 印
職業 農業 年齢 □□才
(電話番号 (084)928-xxxx)

登記されている所有者と譲渡人等の住所・名前が異なる場合は戸籍・住民票などを添付してください。

譲渡人等 住所 福山市〇〇町□丁目△番地
所有者が変わる場合「所有権」を「移転」
有償で貸し借りする場合「賃借権」を「設定」
無償で貸し借りする場合「使用貸借権」を「設定」

次の農地(採草放牧地)の(に)「所有権」を「移転」したいので、農地法第3条第1項の規定により許可を申請します。

1 許可を受けようとする土地の状況等

Table with columns: 土地の所在, 地番, 地目(登記, 現況), 面積, 利用状況, 10aあたり普通収穫高, 所有者名前(名称), 耕作者(名前(名称), 利用権原), 備考. Includes a note: 休耕の場合は、10aあたり普通収穫高及び耕作者の欄は、記載しません。

2 土地の引渡しの時期

2017年〇月〇日

「許可後」など

指令福農委第 号

申請のとおり許可します。

平成 年 月 日

福山市農業委員会会長

理由(条件)

[教示]

- 1 この処分不服があるときは、地方自治法(昭和22年法律第67号)第255条の2第1項の規定により、この処分のあったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、広島県知事(〒730-8511 広島市中区基町10番52号)に審査請求書(行政不服審査法(平成26年法律第68号)第19条第2項各号に掲げる事項(審査請求人が、法人その他の社団若しくは財団である場合、総代を互選した場合又は代理人によって審査請求をする場合には、同法同条第4項に掲げる事項を含みます。)を記載しなければなりません。)正副2通を提出して審査請求をすることができます。
2 この処分については、上記1の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、福山市を被告として(訴訟において福山市を代表する者は、福山市農業委員会となります。)、処分の取消しの訴えを提起することができます。
なお、上記1の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。
3 ただし、上記の期間が経過する前に、この処分(審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決)があった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。
なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分(審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決)があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

譲受人は、経営面積の規模を拡大したいと考えており、居住地からも近いため購入することにした。

譲渡人は、高齢で耕作困難となり、後継者もないことから譲り渡すことにした。

「許可後」など	所有権移転の場合「永年」 賃借権設定の場合「〇年間」 使用貸借権の設定の場合「〇年間」、「期限を定めない」など
---------	---

4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容（権利の内容欄は該当箇所には○をすること。）

申請に係る権利の内容	所有権移転	賃借権設定	使用貸借による権利の設定	その他( )
権利の設定又は移転の時期	2017年〇月〇日	権利の存続期間		永年
売買価格又は賃借料	〇〇〇〇円	賃借権の設定の場合は、年額で記載してください。		

5 権利を設定し、移転しようとする当事者及びその世帯員が現に所有し、又は使用貸借権を有する農地及び採草放牧地の面積並びにこれらのものが権原に基づき現に耕作又は養畜の事業に供している農地及び採草放牧地の面積

当事者の耕作地等の状況	譲受人等							譲渡人等				
	所有地			借入地			経営地	自作地	借入地	貸付地	非耕作地	経営地
区分	自作地 ①	貸付地 ②	非耕作地 ③	自作地 ④	貸付地 ⑤	非耕作地 ⑥	①+④	⑦	⑧	⑨	⑩	⑦+⑧+⑩
地目	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)
田								●●				●●
畑	600						600					
樹園地												
計	600						Ⓑ600	●●				●●
採草放牧地												

非耕作地

土地の所在	地番	所有・借入の別	地目		面積 (㎡)	状況・理由
			登記簿	現況		
譲受人が非耕作地を所有している場合は、記載してください。 理由欄には、耕作していない理由を記載してください。 正当な理由なく耕作されていない場合は、許可できないことがあります。						

6 作付（予定）作物、作物別の作付面積

	田	畑	畑	樹園地	採草放牧地	必要な作業時間
作付（予定）作物	水稻	野菜				年間
権利取得後面積 ①+②	500㎡	600㎡	㎡	㎡	㎡	5ヶ月
権利取得後面積欄の合計（①+②）が 1,000 ㎡以上となることを確認してください。						

7 権利を取得しようとする者及びその世帯員（構成員）の農業従事の状況及び雇用労働力に対する依存の状況（法人にあっては、その法人の農業経営に係る労働力の状況）

	名 前	年 齢	性 別	続 柄	職 業	農作業経験	農作業従事日数	備 考
世帯員 (構成員)	●● ●● ▲▲	□□ ○○	男 男	本人 子	農業 会社員	30年 10年	200日 150日	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">農業に関わる世帯員について譲受人を含めて記載してください。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">年間の従事予定日数を記載してください。</div>								
常 雇								
季節雇 臨時雇	年間延べ人数 人							
農作業に従事する者の所在地・拠点となる場所等から、 権利を取得又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間 <span style="float: right;">自宅から100m, 徒歩1分</span>								

8 権利を取得しようとする者及びその世帯員の農機具並びに家畜の保有状況

種 類	大 農 機 具			家 畜		
	確保済み数量	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">耕運機, トラクター, 田植え機, コンバインなど現在所有しているものと今後導入予定のものを記載してください。</div>				
導入予定数量						
導入のための資金繰り：						

9 信託の引受該当の有無（農地法第3条第2項第3号関係）

信託の引受による権利の取得： 有 ・  無

10 転貸が認められる場合への該当の有無（農地法第3条第2項第6号関係）

転貸による権利の取得： 有 ・  無

11 周辺地域との関係（法第3条第2項第7号関係）

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響。

特になし。

12 その他参考となるべき事項

この申請に対する照会に回答する者の連絡先の住所、名前及び電話番号

住 所	〒×××-×××× 福山市■町●丁目▲番地	名 前	●● ●●
電話番号	(084)928-××××	<input checked="" type="radio"/> 自宅 <input type="radio"/> 勤務先 (名称 )	

注 1 「自宅 勤務先」は、いずれかに○をすること。

2 照会に回答する者が法人の場合は「名前」に担当者、「名称」に法人を記載すること。